

各区社協 第4次地域福祉活動計画 体系図一覧

千種区社会福祉協議会 第4次地域福祉活動計画

基本理念

つながる・ひろがる・かよいあう ～誰もが安心して生活できる千種区のために

3つの柱

1 地域に目を向け、
地域を知る
「きっかけ」づくり

2 地域を学び、
地域で活躍する
「ひと」づくり

3 地域を基盤とした
「つながり」づくり

7つの実施項目

1 福祉情報の発信強化

2 地域デビューの促進

3 地域ニーズに即した人材養成

4 継続した地域活動に向けた取り組み

5 つながりを我が事として考えるきっかけづくり

6 つながる一歩を手助けする人づくり

7 地域の中で安心して過ごせる居場所づくり

11の取り組み

①多様な情報発信
②区民の声を反映した情報発信

③イベント等への参加
④地域デビューのすすめ

⑤え～ひと紹介
⑥養成講座の開催

⑦活動者同士の交流
⑧地域団体等との協働

⑨つながり暖(だん)だんステップ

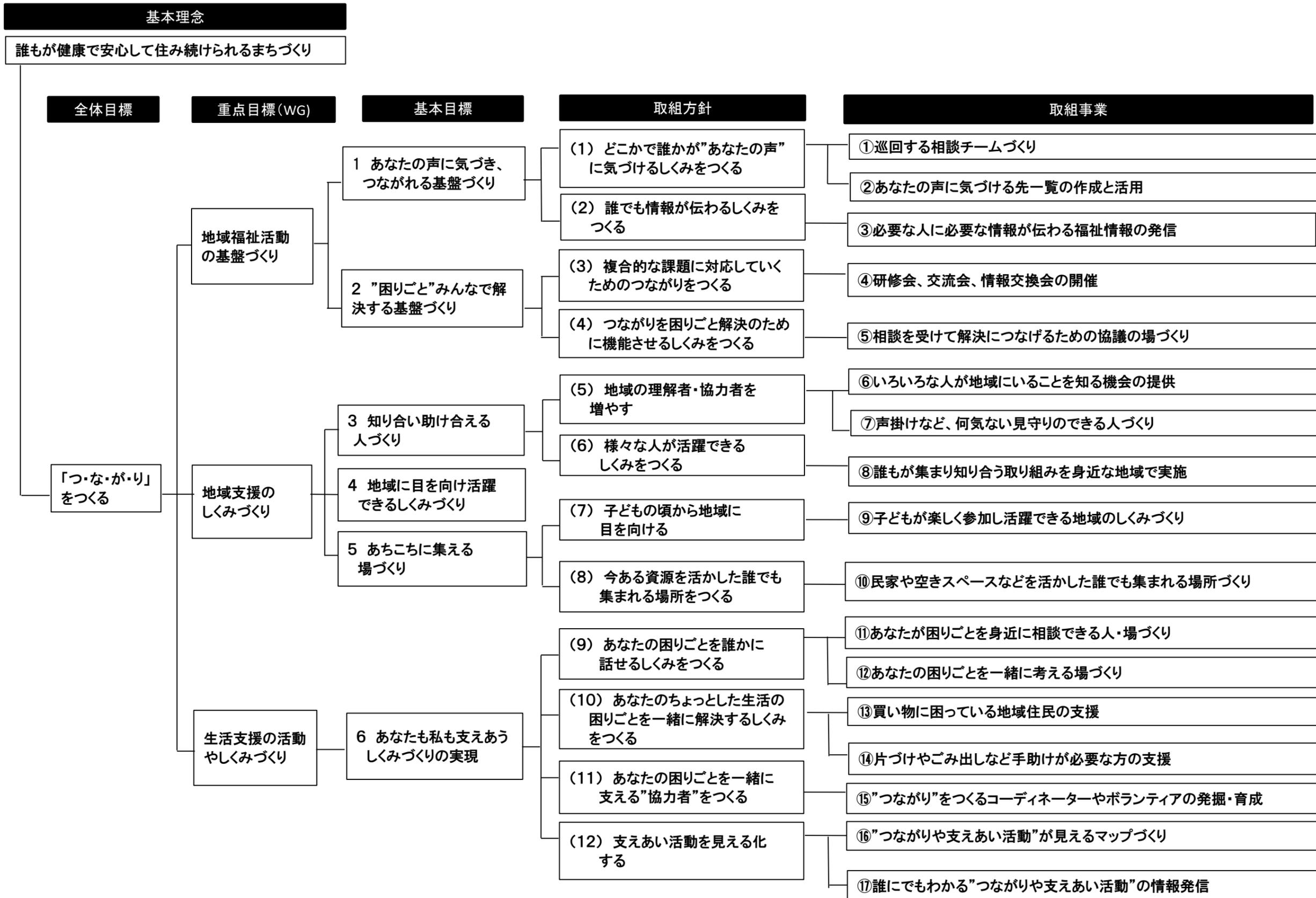
⑩あったか交流活動

⑪多世代の交流

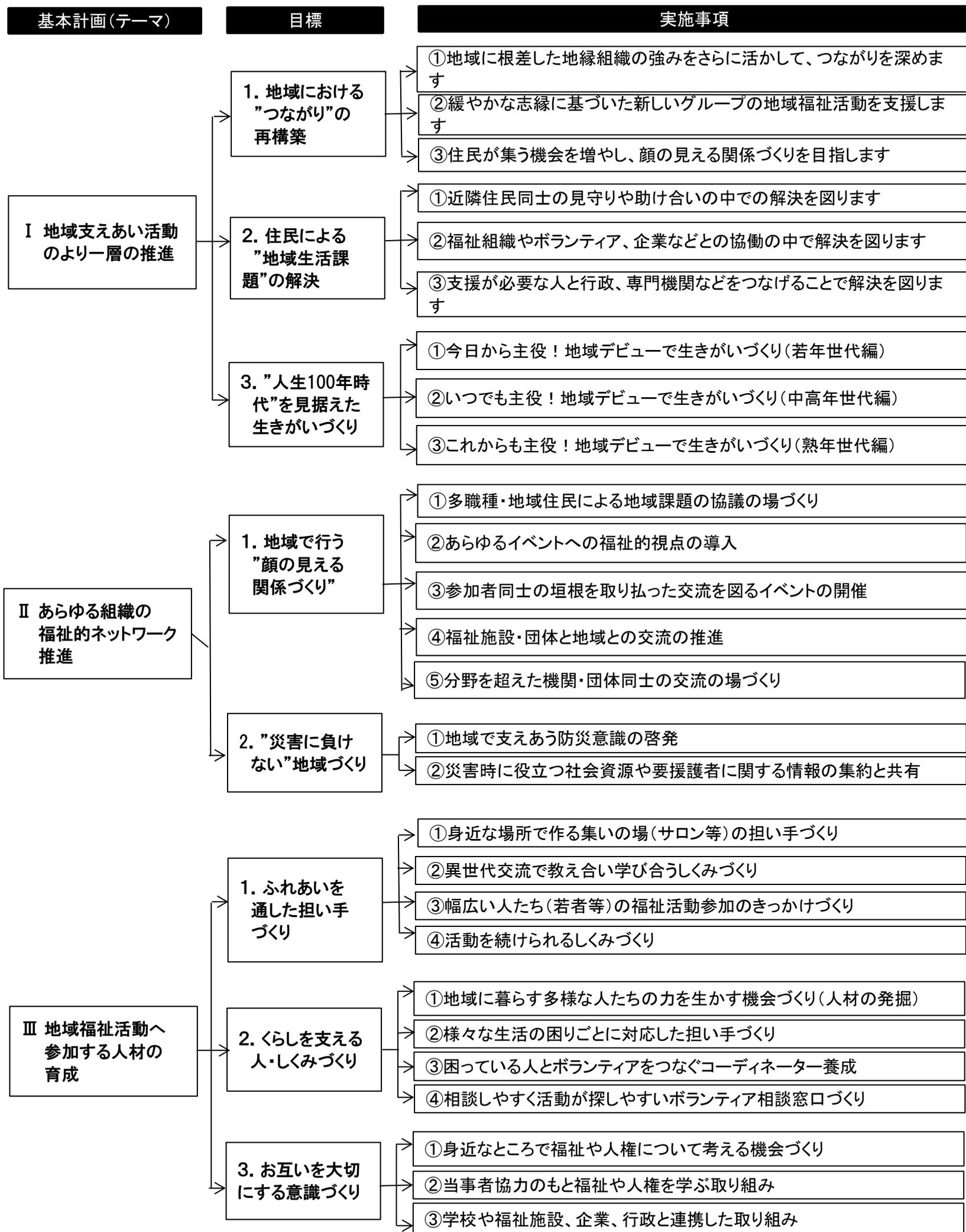
東区社会福祉協議会 第4次東区地域福祉活動計画

基本理念	誰もが住みよいまちづくり		
5年度の姿:すべての学区で、地域住民が主体的に地域の困りごとの解決に取り組んでいる キャッチフレーズ:ウェルカム東区! つながり かかわり おもいやり			
目標	おもてなしのあるまち	つながりのあるまち	ささえあいのあるまち
対応策 (方向性)	(A) 困っている人の声を聴こう	(B) 困っている人と一緒に解決しよう	(C) できることからはじめてみよう
	(D) 「福祉活動をしたい」を応援しよう	(E) 仕事をしている人とつながろう	
	(F) 表現する場と機会をつくろう	(G) わかりやすく情報を伝えよう	(H) 趣味を生かしてふくし活動しよう
実施項目	①身近なところでニーズをすくう (掬う、救う) 仕組みをつくれます (A、B、C、D、E、H)	②楽しみながら社会貢献できる仕 組みをつくれます(C、D、G)	③はじめの一步を後押しします (B、C、D)
	④男性の福祉活動を応援します (D)	⑤学生の福祉活動を応援します (D)	⑥仕事をしている人とのつながりを つくれます(E)
	⑦ボランティアや地域活動を表現 できる機会をつくれます (B、D、E、F、H)	⑧住民目線の情報提供をします (B、C、D、E、F、G、H)	⑨みんなの福祉活動を応援する財 源を確保します(全部)
	⑩ウェルカム東区! 誰もが気軽に参加できる機会をつ くれます(A、B、C、F)		

北区社会福祉協議会 第4次北区地域福祉活動計画



西区社会福祉協議会 第4次西区地域福祉活動計画



中村区社会福祉協議会 第4次中村区地域福祉活動計画

基本理念

みんなが安心して暮らし続けられる中村区を目指して ～みんなで作る福祉のまちづくり～

基本目標

- みんなに活躍の場と役割がある
 - 小地域での生活支援が充実していて安心感がある
 - みんなで相談しあえる関係と環境がある
- ～ともに・ささえあう～

テーマ

実施計画

1 地域との接点づくり
～あつまる・つながる～

1 つながりと相互理解のきっかけづくり(孤立の解消)

2 多様な対象に即した身近な居場所づくり

3 場所(拠点)の確保(新規開拓、既存活用)

2 地域のご縁づくり
～つながり・ひろげる～

1 福祉と縁の無かった人たちを巻き込む

2 多業種・多文化・多世代とのつながりづくり

3 情報発信力の向上

3 協働の仕組みづくり
～つながり・ふかめる～

1 困りごとを早期につかむ仕組みづくり

2 住民と専門職が共に考える場づくり

中区社会福祉協議会 第4次中区地域福祉活動計画

基本理念

みんながつながる笑顔ひろがる まちづくり

基本目標

基本方策

実施項目

地域に広がる
つながりづくり

1 「顔の見える関係」
と「助け合い」を
生み出そう！

～マンション・団地を
中心として～

① 住みよさ講座(防災・健康・趣味)・交流イベント開催

② 困りごと座談会・相談会開催

③ 健康サロン・助け合いの会づくり

④ マンション・団地・町内会・自治会活動丸ごと活性化

人と人との
つながりづくり

2 つながろう
みんなにやさしい
日本語で

⑤ やさしい日本語ではなそう

⑥ やさしい日本語でとどけよう

地域活動者・
ボランティアの
担い手づくり

3 みんなが気軽に
ボランティア

⑦ ちょっとした困りごとを解決するボランティアの育成

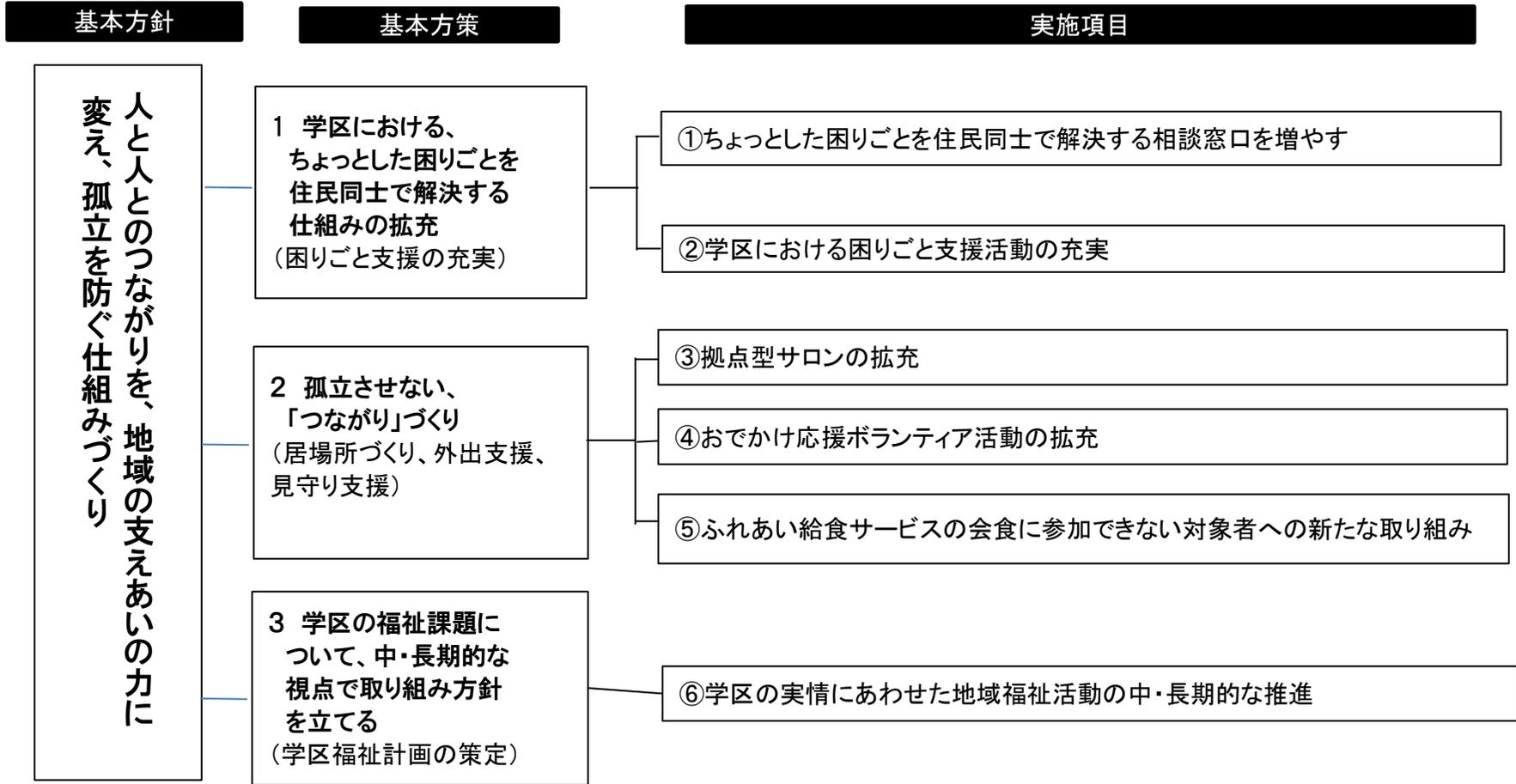
⑧ 「困りごと」需要と「お助け」供給の迅速な調整の仕組みづくり

⑨ ボランティアに気軽に参加できる風土づくり

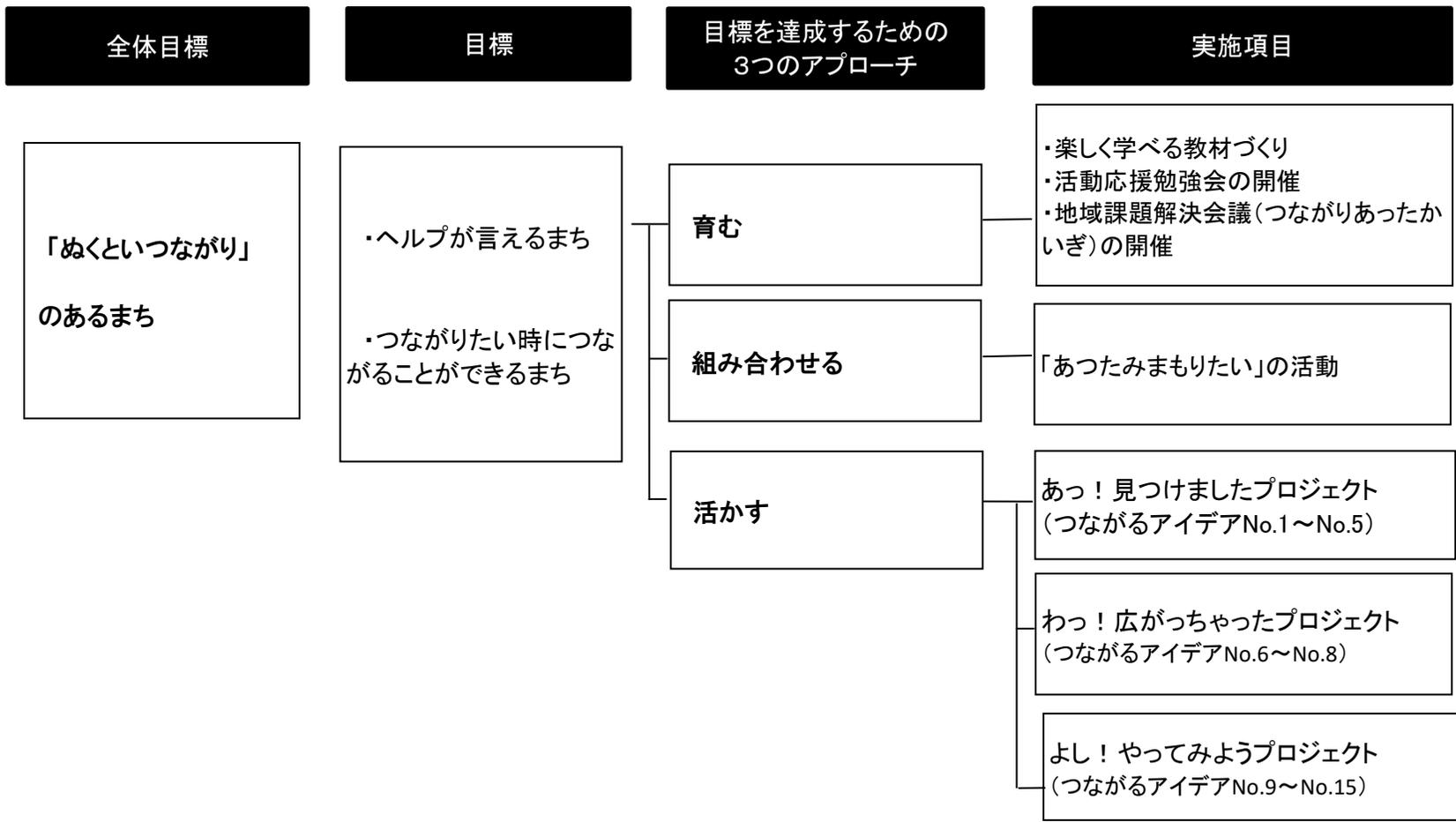


瑞穂区社会福祉協議会 第4次瑞穂区地域福祉活動計画

基本目標 住民が主体となった、地域における助けあい・支えあい活動の推進
～支えあいながら、安心して生活し続けることができる瑞穂区を目指して～



熱田区社会福祉協議会 第4次熱田区地域福祉活動計画 「ぬくとつながり」のあるまちの育て方



中川区社会福祉協議会 第4次中川区地域福祉活動計画

基本理念

和
輪
話
わ
つ
ど
み
ん
な
で
つ
く
ろ
う
支
え
あ
い
の
ま
ち

基本目標

みんなが役割を
持ってつながれる
まち

みんなが認め合える
まち

みんなが健康で安全
に、安心して暮らせる
まち

3つの柱

1 「地域の応援団」
づくり

2 「地域のえんが
わ」づくり

3 「福祉専門職
のプラットフォーム」
づくり

実施項目

①「地域の応援団」バンクの運営

②「応援団」の地域交流会の開催

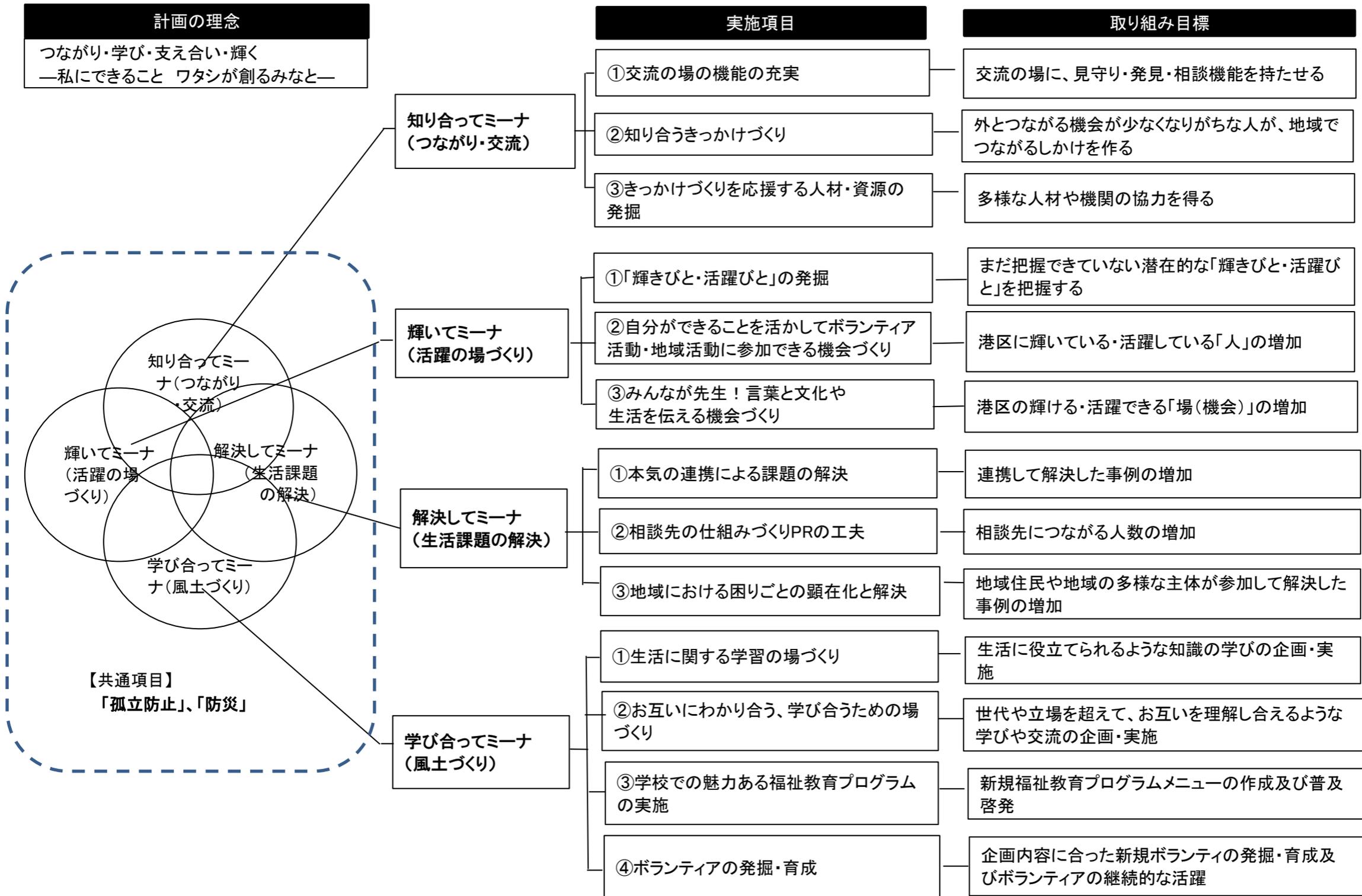
③セカンドステージセミナーの開催

④誰でも気軽に立ち寄れるオープンカフェづくり

⑤ふれあい・いきいきサロンの支援

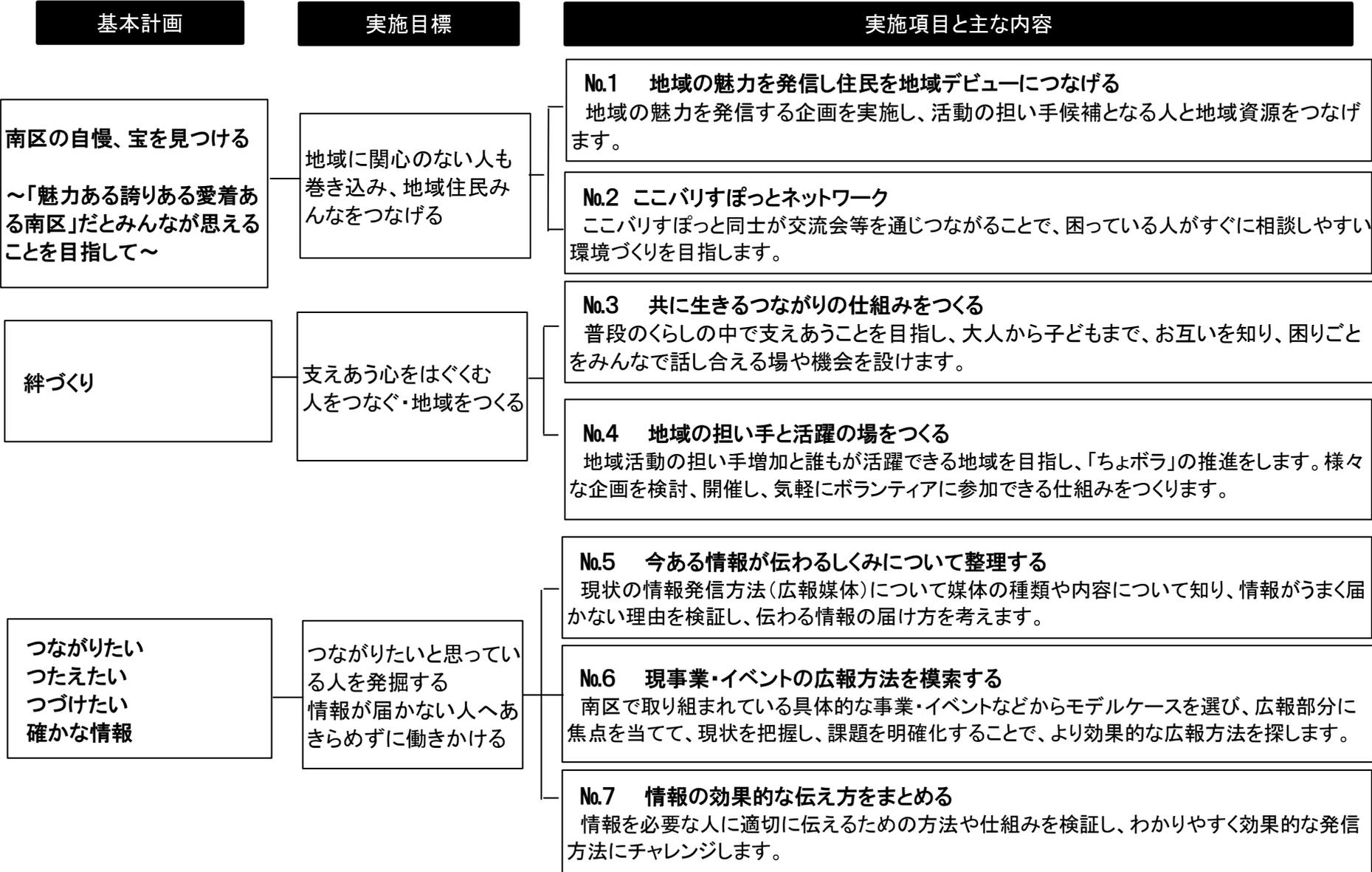
⑥福祉専門職が連携できる環境づくりと協働

港区社会福祉協議会 第4次港区地域福祉活動計画



南区社会福祉協議会 第4次南区地域福祉活動計画 みなみ ひまわりプラン4

基本理念 一人ひとりが尊重され、必要とされる南区の実現に向けて



守山区社会福祉協議会 第4次守山区地域福祉活動計画

理念、基本方針

基本計画

実施計画

実施項目

誰もが安心して暮らせる「福祉のまち守山」を目指して！

しごとづくり

- ①地域の人が集える居場所づくり
～あつまれ場ええがね。～
- ②緑地資源を活用した多世代交流
～自然の力で仲良くなろう。～

- ・中学校区域での新たな「あつまれ場」づくり
- ・イベント「おてつ隊」の呼び掛け
- ・緑地活用による循環型交流の仕組みづくり
- ・緑地資源活用の検討

健康づくり

- ③誰もが楽しめる健康づくり
～みんなで一緒に肩もみ、てくてく～
- ④種から育む健康な食生活
～みんなで一緒にサクサク(作)、シヨクシヨク(食)～

- ・「肩もみ」、「ごっこにー」や「ポッチャ」等新しい健康ツールを使い、健康をテーマにした多世代交流の場づくり
- ・緑地や農地を活用した食物の育成
- ・食物(成果物)を活かした地域交流

子どもの活躍場づくり

- ⑤子どもから発信する地域福祉活動
～子どもがわくわくもりやま区～
- ⑥子どもが担う地域活動
～子どもがはりきる×地域はハッピー～

- ・子どもが自らイベントを企画し実施
- ・子どもの持つ趣味や特技を発表できる場の企画
- ・子どもが福祉活動に、担い手として参加する仕組みづくり
- ・地域・多世代・多文化交流を通じた福祉体験活動の充実

つながりづくり

- ⑦多様な層に伝える広報
～#福祉の守山をみんなに～
- ⑧福祉学習を通じたつながりづくり
～世界が広がるちよっといひ&今さら聞けない お話し会～

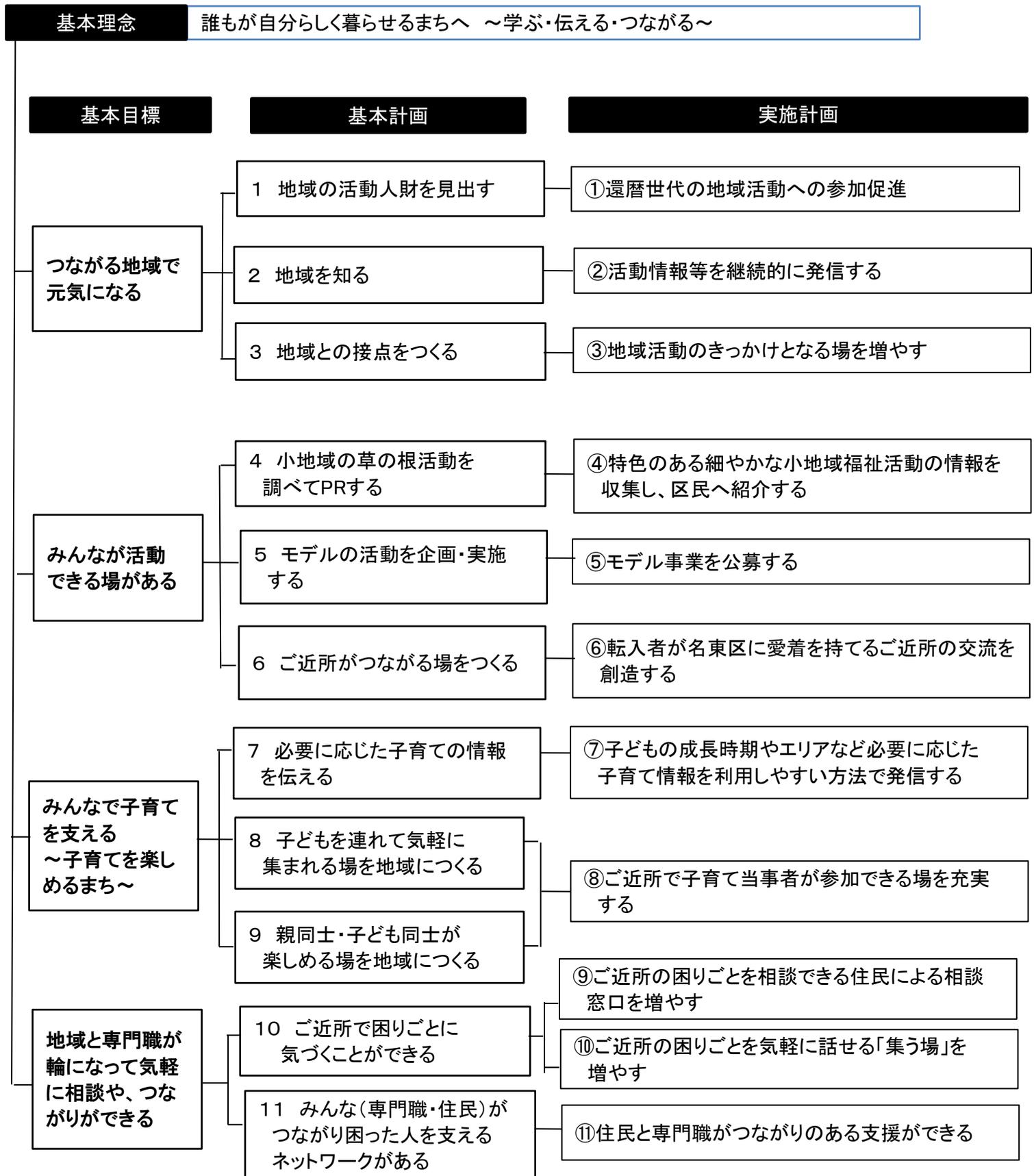
- ・Instagramによる情報発信(「インスタ隊」の結成)
- ・社協広報紙「社協だより」の見直し
- ・「ちよっといひお話し会」の継続(障がい理解や多文化交流)
- ・「いまさら聞けない〇〇」(地域課題への気づき)

進め！
「我が事・丸ごと」

- ⑨身近な場所で気軽に集える総合相談機能の拡充
～「よろづ相談所(機能)づくり～
- ⑩新たな地域の担い手につながる気づきの場づくり
～「ご近所ふくし楽習会」の開催～

- ・推進協活動の見える化と推進協支援
- ・支えあい事業活動連絡会議の活性化
- ・新たな層への地域福祉活動への参画呼びかけ
- ・部門間連携の強化

名東区社会福祉協議会 第4次名東区地域福祉活動計画



基本理念

「住みつづけたいまち天白」をめざして

基本目標	基本計画	実施項目	
I 地域福祉活動の充実と専門職とのネットワークづくり	1 地域の福祉活動者と専門職のネットワークを拡充しよう	①地域福祉活動者と専門職等の顔の見える関係をつくる	地域ごとに、福祉活動者と専門職等が顔をあわせ、お互いの活動内容を知る機会をつくります。
	2 福祉課題の協議の場を充実させよう	②地域福祉課題について話しあう機会(協議の場)の充実	複雑化する地域福祉課題の課題解決に向けて、地域の福祉活動者と専門職等と一緒に協議する機会をつくるとともに、課題解決に向けた取り組みを支援します。
		③小地域ごとのニーズやつながり・潜在的ボランティアの可視化	ささえあいマップづくりを通じて、その地域にあるニーズや人間関係等を可視化するとともに、ボランティア活動につながる可能性の高い方の発掘および活動支援を行います。
	3 人と人のつながりの中で、その地域の福祉ニーズや個々の困りごとをキャッチしよう	④身近な地域に困りごとを「つぶやける場」を増やす	地域の中でつながりをつくり、気軽に困りごとをつぶやける環境を整えるために、情報交換会等を通じ意識を深め、必要な支援を行います。
		⑤地域共生社会をめざした意識啓発	地域福祉活動者を中心に、地域でのつながりについて意識を高められるような企画を実施します。
II 福祉環境づくり	4 気軽にできることからボランティア活動を始められる環境をつくろう	⑥ボランティア活動の情報収集と発信	ボランティア活動に関わる情報を積極的に収集し、ボランティア募集・講座チラシ、情報紙を社会福祉協議会の窓口に見やすく設置するなど、興味のある方が気軽にタイムリーな情報を得られるような情報収集・発信のしくみを検討して実施します。
		⑦ボランティア活動を始めのきっかけづくり	ボランティア活動につなげられそうな趣味サークルや講座等で人が集まっている場所や機会をリサーチし、そのような場へ出向いてボランティア活動紹介パネルの展示やボランティア活動の情報提供、社会福祉協議会へのボランティア登録を案内します。
	5 共に生きようとする気持ちを育む環境をつくろう	⑧多様な人々を理解し思いやる意識づくり	共に学びあい認めあい、共に育つ＝共育(ともい)の心の広がりをめざし、多様な人々が出会い、楽しみながら交流できる機会を企画実施します。
		⑨誰もが行きたくなる店舗の増加につながる支援	誰もが行きたくなる店舗の増加につながることをめざし、高齢者、障がい者、子ども連れの方などが、外出先でどのようなことに困り、どのような配慮があれば安心して過ごすことができるのかをリサーチして啓発します。